



田原市立泉小学校 令和6年度10月号

令和6年10月31日

# 泉小だより



校訓

学校教育目標 心豊かでたくましい子 ○深く考える子 ○がんばりぬく子 ○助け合うやさしい子

## 5年生 デイキャンプを楽しむ ～新しい学校行事の在り方を模索～

校長 小野 勇一

10月4日（金）、5年生が「表浜ほうべの森キャンプ場」へ出かけ、デイキャンプを実施しました。本校では、昨年度まで新城市の「愛知県民の森」へ出かけ、1泊2日の野外活動を行ってきました。今回、行事を見直すこととなった主な要因は、児童数の減少と貸切バスの運賃値上げ等です。海の近くで育った子どもたちが山や森林に囲まれた場所でキャンプをすることの価値は高いです。一方で、少人数で高い経費をかけて出かけることや、安全確保のためにある程度の人員を割く必要があることなどを勘案して、持続可能な学校行事としていくために、現時点では田原市内でのデイキャンプが望ましいのではないかという結論に至りました。5年生の保護者の皆様には、事前説明会でお伝えさせていただきましたが、4年生以下の保護者の皆様にも、ご理解・ご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

そこで、今回のデイキャンプの様子と反省等を紹介します。今後もよりよい形に少しずつ修正していければと思っていますので、忌憚のないご意見をお寄せください。



(雨天:海岸レク→室内ボッチャ。多目的ホールは冷暖房完備。炊事棟は屋根があり、多少の雨なら平気。)



(雨天:ファイヤー→キャンドルサービス。保護者等を巻き込んで、みんなで大盛り上がり。トーチは外でできました。)

### <デイキャンプを振り返って>

- ・児童の主体的な準備・練習のおかげで、半日日程でも十分に楽しめた。(弁当持参→早めの給食でも可)
- ・雄大な太平洋での海岸レクや星空の下でファイヤーをやらせてやりたい。(予備日設定などを検討)
- ・親や弟妹たちといっしょに楽しい時間を共有できた。(宿泊なし、保護者迎えとなる反面、よさもある)



展望台。晴天ならきっとすばらしい景観…

— ①だんの②らしを③あわせに ～福祉実践教室～ —

田原市では、多くの学校で福祉実践教室が開催され、福祉教育が進められています。3・4年生では「点字・白杖体験」を行い、点字の仕組みを習ったり、目隠しで白杖と足裏の感覚で点字ブロックの上を歩行したりしました。また、視覚障害者の方々の歌や楽器演奏、講話を聴き、質疑応答もさせていただきました。5年生は「手話体験」を行い、50音の指文字や簡単な会話等を表す手話などを学びました。子どもたちは、こうした体験を通して、障害者の出会う困難などへの理解を深め、相手の立場に立って行動することについて考えることができました。

12月には、6年生を対象に「車いす体験」を実施する予定です。



3年 点字



4年 白杖



5年 手話

— ふるさと学習 真っ只中！ —

秋らしく、過ごしやすい季節となりました。どの学年においても「ふるさと学習」を教育課程に位置付けており、地域の方を学校に招いたり、子どもたちが地域へ出かけたりし、地域の「人・もの・こと」を教材として、各教科等の学びを進めています。



学習発表会 見に来てください！

子どもたちは、これまでの学習の成果を保護者や学校関係者等に向けて発表します。現在、子どもの思いや考えを活かしながら、各学年で練習に取り組んでいます。ご都合がよろしければ、皆様お誘い合わせの上、ぜひ御来校ください。

日時 令和6年11月16日(土) 9:00開会 会場 泉小学校体育館